



FIBER

繊維学会誌

The Society of Fiber Science and Technology, Japan

||| 繊維と工業 ||| Reviews and News

特集〈次世代を担う若手研究者たち2〉

||| 報 文 ||| Original Articles



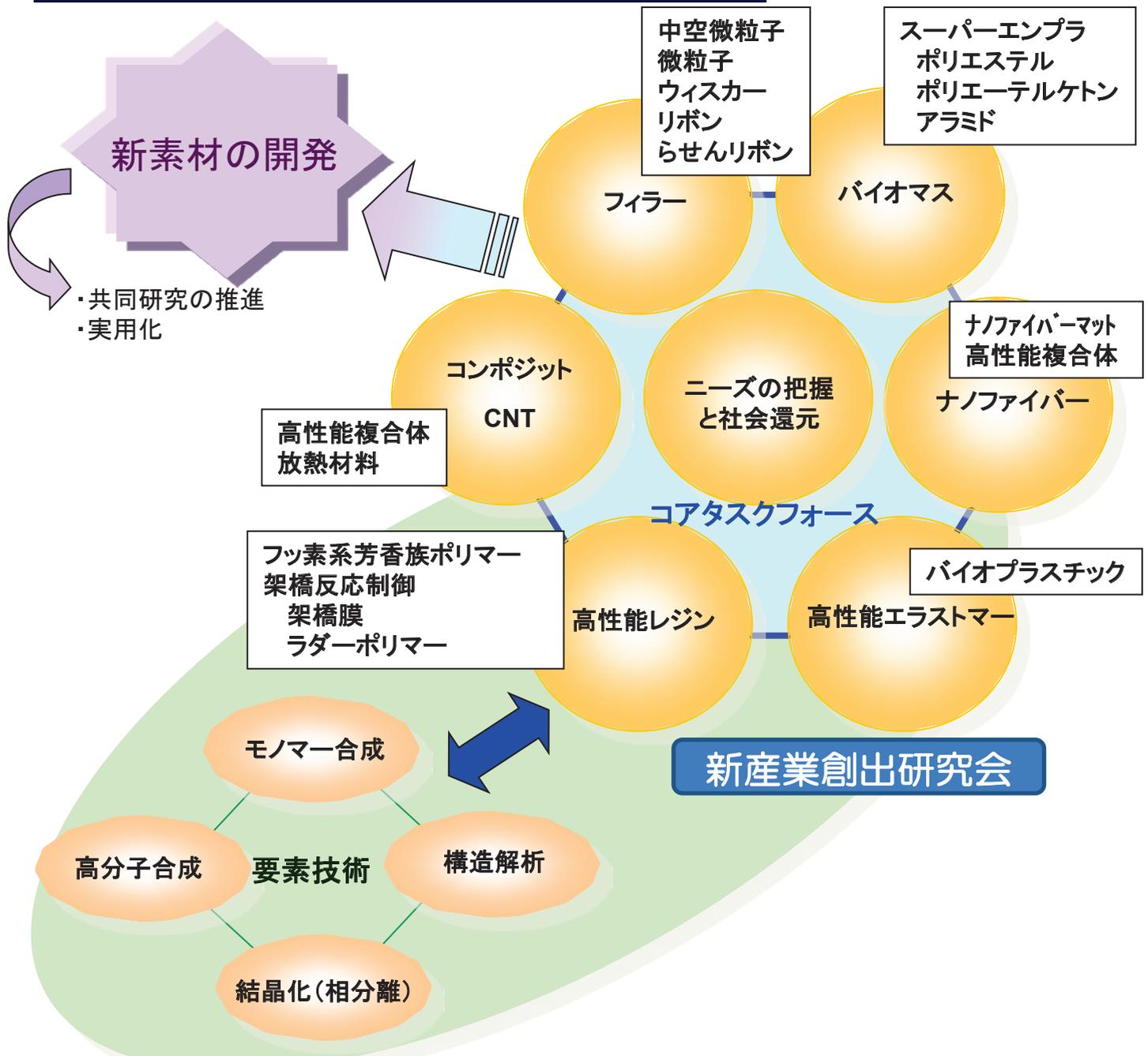
2014 Vol.70

8

持続的資源循環型社会へ資する高性能芳香族高分子材料の開発

持続可能な資源循環型社会の構築を目指し、再生可能な非可食性バイオマスを原料とした高性能芳香族高分子材料を開発します。さらにこれまで困難であった高性能芳香族高分子のナノファイバー化を、自己組織化（結晶化）を利用した独自の作製法で確立します。両研究の相乗効果により、究極の資源利用効率化社会を目指します。

キーワード: バイオマス, コンポジット, ナノファイバー, エラストマー





工学部・大学院工学研究科

繊維関連の講座を持つ学科	化学・生命工学科	機械工学科
大学院博士前期課程	機能材料工学専攻・応用化学専攻	機械システム工学専攻
大学院博士後期課程	物質工学専攻	生産開発システム工学専攻
付属施設:プロジェクト研究センター	複合材料研究センター(GCC) Tel: 058-293-2495	

☆技術相談等のお問い合わせは岐阜大学研究推進・社会連携機構 産学連携部門窓口までお気軽にどうぞ!
〒501-1193 岐阜市柳戸 1-1 Tel: 058-293-2025 E-mail: orchid@gifu-u.ac.jp

岐阜大学ホームページURL <http://www.gifu-u.ac.jp/>

**MATERIALS
CAN CHANGE
OUR LIVES.**

素材には、社会を変える力がある。

繊維

プラスチック・
ケミカル

情報通信材料・
機器

炭素繊維複合材料

環境・
エンジニアリング

ライフサイエンス

“繊維”を 知りたい！ 信州大学 繊維学部発 学びたい！ テキスタイル工学のバイブル完成！！

最新テキスタイル工学 I

— 繊維製品の心地を数値化するためには —

- ▶ 人材育成・教育用に
- ▶ 技術開発・商品企画に
- ▶ 産学官連携へのアプローチに

● 編著：西松 豊典

(信州大学 繊維学部 教授)

● A5判 220ページ カバー巻き

● 販売価 2,900円

(本体2,500円+税200円+送料200円)

次代に継承する繊維技術を網羅した全2巻

今すぐご活用ください！！

本書の内容

はじめに

第1章 背広服(スーツ)の「着心地」を数値化するには

……信州大学 繊維学部 先進繊維工学課程 教授 西松 豊典

- 1.1 はじめに
- 1.2 服飾史に見る背広服
- 1.3 「着心地(clothing comfort)」とは
- 1.4 背広服上衣の「着心地」を数値化するには
 - 1.4.1 「着心地」の官能検査方法
 - 1.4.2 上衣着用時の衣服圧と「着心地」との関係について
 - 1.4.3 上衣着用時の筋活動量と「着心地」との関係について
- 1.5 おわりに

第2章 「快適性(心地)」を評価する官能検査とは

……信州大学 繊維学部 先進繊維工学課程 教授 西松 豊典

- 2.1 人間快適工学とは
 - 2.2 感性情報とは
 - 2.3 視覚と触知覚について
 - 2.3.1 感覚、知覚、認知とは
 - 2.3.2 Weber-Fechnerの精神物理学法則とStevensの指数則
 - 2.3.3 視覚(visual sensation)について
 - 2.3.4 触知覚(haptics)について
 - 2.4 官能検査を行うには
 - 2.4.1 官能検査とは
 - 2.4.2 官能検査の特徴
 - 2.4.3 被験者の判定能力をどのようにして検定するか?
 - 2.4.4 パネル(被験者)
 - 2.4.5 官能検査の環境について
 - 2.4.6 評価形容語
 - 2.4.7 官能検査におけるデータの性質
 - 2.4.8 官能検査に用いる手法について
 - 2.5 製品の「快適性」に関する官能検査の手順
 - 2.6 課題
- #### 第3章 シミュレーション
- ……信州大学 繊維学部 感性工学課程 教授 乾 滋
- 3.1 シミュレーションとは

- 3.1.1 シミュレーションとコンピュータ
- 3.1.2 アナログコンピュータ
- 3.1.3 デジタルコンピュータ
- 3.1.4 シミュレーションの要素
- 3.2 テキスタイル・衣服のシミュレーション
 - 3.2.1 衣服シミュレーションのモデル
 - 3.2.2 テキスタイルシミュレーションのモデル
 - 3.2.3 シミュレーションのための人体形状計測
 - 3.2.4 布の力学特性計測
 - 3.2.5 シミュレーションの利用例

第4章 生理的機能量の測定

……信州大学 繊維学部 先進繊維工学課程 准教授 金井 博幸

- 4.1 はじめに
- 4.2 生理的機能量とその役割
- 4.3 生理的機能量の分類
- 4.4 心電図
 - 4.4.1 心電図とは
 - 4.4.2 測定方法
 - 4.4.3 解析方法
- 4.5 脳波
 - 4.5.1 脳波とは
 - 4.5.2 測定方法
 - 4.5.3 解析方法
- 4.6 筋電図
 - 4.6.1 筋電図とは
 - 4.6.2 測定方法
 - 4.6.3 解析方法

第5章 繊維製品の物理量を測定するには

……信州大学 繊維学部 先進繊維工学課程 教授 木村 裕和

- ……(5.6 嗅覚に関連する物理量の測定) 信州大学 繊維学部 先進繊維工学課程 准教授 金井 博幸
- 5.1 はじめに
- 5.2 測定とは(感度、精度、有効数字、測定回数)
- 5.3 触知覚に関連する物理量(機械的性質)の測定
 - 5.3.1 引張り特性
 - 5.3.2 圧縮特性
 - 5.3.3 曲げ特性
 - 5.3.4 摩擦・摩擦特性
 - 5.3.5 破裂強度

- 5.4 触知覚に関連する物理量(機能的特性)の測定
 - 5.4.1 吸水・吸湿性
 - 5.4.2 はっ水性
 - 5.4.3 通気性
 - 5.4.4 温冷特性
- 5.5 視覚に関連する物理量の測定
 - 5.5.1 シワ評価
 - 5.5.2 ドレープ性
 - 5.5.3 ピリング性
 - 5.5.4 寸法変化
 - 5.5.5 色の表示
 - 5.5.6 光沢評価
- 5.6 嗅覚に関連する物理量の測定
 - 5.6.1 繊維製品の消臭加工認定試験の概要
 - 5.6.2 消臭加工認定試験の手順
- 5.7 工業規格類を利用する際の留意事項

第6章 繊維製品の「心地」と物理量の関係は多変量解析で

……信州大学 繊維学部 先進繊維工学課程 教授 西松 豊典

- 6.1 はじめに
 - 6.2 相関分析とは
 - 6.2.1 相関係数とは
 - 6.2.2 相関係数に対する仮説検定
 - 6.2.3 具体例(相関係数の検定)
 - 6.3 主成分分析
 - 6.3.1 主成分分析とは
 - 6.3.2 主成分分析モデル
 - 6.3.3 主成分分析と因子分析の違い
 - 6.3.4 主成分分析の手順について
 - 6.3.5 主成分の導出について
 - 6.3.6 応用例
 - 6.4 重回帰分析
 - 6.4.1 重回帰分析とは
 - 6.4.2 重回帰分析の手順
 - 6.4.3 応用例
- 索引

予告 2014年8月発刊!

最新テキスタイル工学 II

— 繊維製品に用いられている糸、布とは —

【主内容】 繊維製品、繊維原料、紡績工学、ナノファイバー、製布工学、染色加工仕上げ、衣服の設計と生産、洗濯による効果

お申し込みは — 電話 / HP / E-mail で!



株式会社 繊維社 企画出版

〒541-0056

大阪市中央区久太郎町1-9-29 (東本町ビル5F)

Tel. (06) 6251-3973 Fax. (06) 6263-1899

E-mail: info@sen-i.co.jp http://www.sen-i.co.jp

織 維 学 会 誌

平成 26 年 8 月 第 70 卷 第 8 号 通巻 第 821 号

目 次

繊維と工業(Reviews and News)

- 【時 評】** 新時代へ新たなプロジェクトの構築を！(創立 70 周年を期に) 木村 良晴 ... P-275
- 【特 集】** 〈次世代を担う若手研究者たち 2〉
「がんばる若手研究者」
ポリマーブラシの特性を活かしたセルロースナノファイバー複合材料の開発
..... 榊原 圭太 ... P-276
チエノイソインジゴ色素の平面性を用いた分子設計と有機デバイスへの応用
..... 芦沢 実 ... P-281
シルクフィブロインを基盤とした組織工学材料の創製 中澤 靖元 ... P-286
感性計測に基づく繊維製品の付加価値創造 金井 博幸 ... P-291
「最近の博士論文より」
主鎖型液晶性ポリエステルを導入したブロック共重合体のマイクロドメイン構造
..... 古賀 舞都 ... P-296
- 【解 説】** Geosynthetics Technology as a Convergence Organic Materials Used to Civil Engineering
Fields in Korea Han-Yong Jeon ... P-303
- 【連 載】** 〈文化の伝承 - 祭り - 10〉
「おわら風の盆」の里の曳山祭 桐谷 俊一 ... P-306
〈知的財産権 - 1〉
知的財産権とは HARAKENZO WORLD PATENT & TRADEMARK ... P-311
〈溶融紡糸の原点〉
溶融紡糸の原点(5) 小野 輝道 ... P-313
- 【繊維学会創立70周年記念連載】** 〈技術が支えた日本の繊維産業 - 生産・販売・商品開発の歩み - 12〉
「化合織工業の歩み(5)」ポリエステル編(中) 松下 義弘 ... P-319
- 【レポート】** 平成 26 年度年次大会開催報告 年次大会実行委員会 ... P-333
- 【海外ニュースレター】** P-339
- 【追 悼】** 飯島俊郎先生を偲んで 濱田 州博 ... P-343

報 文(Original Articles)

- 【一般報文】** 延伸倍率の連続変化に対する繊維直径の応答性
..... 的場 兵和・伊藤 章喜・伊香賀敏文・大越 豊 ... 167
1×1 ゴム編編成挙動に及ぼす糸と編成要素との摩擦係数の影響についての理論的解析
..... 村山 和弘・小野寺泰子・西村 真次・柳沼 伸明・追沼 龍三 ... 174
- 【技術報文】** Prediction of Diaper Shape While Worn by Using Finite Element Method
- Focus on Posture of Open Legs Wearing Tape-Type Baby Disposable Diaper -
..... Yosuke Horiba, Shigeru Inui, Yuki Maeda, Takaaki Shimada, and Hiromi Teraoka ... 180
- 【ノ ー ト】** メイラード反応を利用したクロムなめし牛革の着色
..... 大江 猛・吉村由利香・島田 裕司 ... 187

Journal of the Society of Fiber Science and Technology, Japan

Vol. 70, No. 8 (August 2014)

Contents

[Reviews and News]

〈Foreword〉

Organize New Research Projects for New Era (in the Occasion of the 70th Anniversary)
..... Yoshiharu KIMURA ... P-275

〈Special Issue of Young Scientists (2)〉

“Active Young Researchers in Fiber and Textile Fields”

Cellulose Nanofiber-Based Composite Materials with Polymer Brush Components
..... Keita SAKAKIBARA ... P-276

Design and Application on Organic Devices of Thienoisindigo based Planar Molecules
..... Minoru ASHIZAWA ... P-281

Development of Tissue-Engineered Materials Based on Silk Fibroin ... Yasumoto NAKAZAWA ... P-286

Creation of Added Value of Textile Products Based on KANSEI Measurement
..... Hiroyuki KANAI ... P-291

“From Recent Doctoral Thesis”

Microdomain Structures of Block Copolymer Having Main-Chain Liquid Crystalline Polyester
..... Maito KOGA ... P-296

〈Review〉

Geosynthetics Technology as a Convergence Organic Materials Used to Civil Engineering Fields in Korea
..... Han-Yong JEON ... P-303

〈Series of Cultural Tradition Associated with Festivals 10〉

Festival Float in the Hometown of Owara-Kazenobon..... Toshikazu KIRITANI ... P-306

〈Series on Intellectual Property Right-1〉

Overview of Intellectual Property Right HARAKENZO WORLD PATENT & TRADEMARK ... P-311

〈Series on Origin of Melt-Spinning Technology〉

Origin of Melt-Spinning Technology (5) Terumichi ONO ... P-313

〈Series of Historical Reviews of Japanese Textile Industry Supported by the Technology

- History of the Production, Sales, and Product Development-12〉

Progress of Synthetic Fiber Industries (5) Yoshihiro MATSUSHITA ... P-319

〈Report〉

Annual Meeting and Symposium 2014 The Executive Committee ... P-333

〈Foreign News Letter〉 P-339

〈Obituary〉 Kunihiro HAMADA ... P-343

[Original Articles]

〈Transactions〉

Response of Fiber Diameter with the Continuously Changing of Draw Ratio
... Munekazu MATOBA, Akiyoshi ITO, Toshifumi IKAGA, and Yutaka OHKOSHI ... 167

Theoretical Analyses on the Effect of the Coefficient of Yarn/Knitting Elements on the 1×1 Rib
Knitting Behavior

..... Kazuhiro MURAYAMA, Taiko ONODERA, Shinji NISHIMURA,
Nobuaki YAGINUMA, and Ryuzo OINUMA ... 174

〈Technical Paper〉

Prediction of Diaper Shape While Worn by Using Finite Element Method

- Focus on Posture of Open Legs Wearing Tape-Type Baby Disposable Diaper -

..... Yosuke HORIBA, Shigeru INUI, Yuki MAEDA,
Takaaki SHIMADA, and Hiromi TERAOKA ... 180

〈Note〉

Coloration of Chrome Tanned Leather by Maillard Reaction

..... Takeru OHE, Yurika YOSHIMURA, and Yuji SHIMADA ... 187

Sen'i Gakkaishi

(*Journal of the Society of Fiber Science and Technology, Japan*)

Vol.70 No.8

August 2014

CONTENTS OF ORIGINAL ARTICLES EDITION

[Transactions]

Response of Fiber Diameter with the Continuously Changing of Draw Ratio

..... Munekazu Matoba, Akiyoshi Ito, Toshifumi Ikaga, and Yutaka Ohkoshi ... 167

Theoretical Analyses on the Effect of the Coefficient of Yarn/Knitting Elements on the 1×1 Rib
Knitting Behavior

..... Kazuhiro Murayama, Taiko Onodera, Shinji Nishimura,
Nobuaki Yaginuma, and Ryuzo Oinuma ... 174

[Technical Paper]

Prediction of Diaper Shape While Worn by Using Finite Element Method

- Focus on Posture of Open Legs Wearing Tape-Type Baby Disposable Diaper -

..... Yosuke Horiba, Shigeru Inui, Yuki Maeda, Takaaki Shimada,
and Hiromi Teraoka ... 180

[Note]

Coloration of Chrome Tanned Leather by Maillard Reaction

..... Takeru Ohe, Yurika Yoshimura, and Yuji Shimada ... 187

Published by

Sen'i Gakkai (The Society of Fiber Science and Technology, Japan)

3-3-9-208, Kami-osaki, Shinagawa-ku, Tokyo 141-0021, Japan

投稿時の体裁変更のお知らせ

これまで、投稿していただく際にカメラレディー形式に整えていただくことをお願いして参りましたが、今般印刷システムの見直しにより、カメラレディー形式での投稿は必須ではなくなりました。

テキストデータ、図表データを別々のファイルでご用意いただき、図表の差し込み位置が分かるように本文中に示していただければ、ベタ打ちで投稿いただけます。図、写真はjpeg形式で、表はテキスト情報が抽出可能なword等で作成してください。その際本文はA4判に10.5から12ポイントのサイズで、改行幅は1.5行程度に設定してください。

また、図表のレイアウトや大きさなど著者の体裁上のご希望を予めお伝えいただけ、ページ数の見積もりも可能なため、これまで同様カメラレディー形式に整えていただいても結構です。カメラレディーひな形はホームページからダウンロードしていただけます。

投稿の際の負担を軽減することで、より迅速快適に研究成果をご発表いただけるようになりました。今後とも繊維学会誌への積極的なご投稿をお待ちしております。

英文特集のお知らせ

繊維学会誌「繊維と工業」では学会創立70周年記念事業の一環として本年9月号を記念号として特別な誌面で構成することを計画しております。9月号はISF2014開催に合わせて発刊され、「報文」では当該号を英文特集とさせていただきます。このため8月号以降で一部受理日と掲載順が一致しないケースが生じますが、何卒ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

なお、この期間に限らず著者の方からのご依頼があれば「受理証明書」の発行や知的所有権への配慮など柔軟に対応させていただきますので、ご希望の際は事務局または編集委員長宛てご連絡をお願いいたします。

「報文」編集委員 Sen' i Gakkaishi, Editorial Board

編集委員長 Editor in Chief	鬘谷 要(和洋女子大学大学院) Kaname Katsuraya	編集副委員長 Vice-Editor	塩谷 正俊(東京工業大学大学院) Masatoshi Shioya
編集委員 Associate Editors	河原 豊(群馬大学大学院) Yutaka Kawahara	木村 邦生(岡山大学大学院) Kunio Kimura	久保野 敦史(静岡大学) Atsushi Kubono
	澤渡 千枝(静岡大学) Chie Sawatari	鋤柄 佐千子(京都工芸繊維大学大学院) Sachiko Sukigara	高寺 政行(信州大学) Masayuki Takatera
	武野 明義(岐阜大学) Akiyoshi Takeno	趙 顯或(釜山大学校) Hyun Hok Cho	登阪 雅聡(京都大学) Masatoshi Tosaka
	久田 研次(福井大学大学院) Kenji Hisada	菅井 清美(新潟県立大学) Kiyomi Sugai	山根 秀樹(京都工芸繊維大学大学院) Hideki Yamane
	吉水 広明(名古屋工業大学大学院) Hiroaki Yoshimizu	和田 昌久(京都大学大学院) Masahisa Wada	

The Society of Fiber Science and Technology, Japan (2014 & 2015)

President T. Kikutani (Tokyo Institute of Technology)

Vice-Presidents T. Kanaya (Kyoto University)

K. Hamada (Shinshu University)

H. Murase (Toyobo Co., Ltd.)

Member-promoting Officer M. Tokita (Tokyo Institute of Technology)

Editor in Chief "Sen'i to Kogyo" A. Tsuchida (Gifu University)

Editor in Chief "Sen'i Gakkaishi" K. Katsuraya (Wayo Women's University)

Treasurers H. Oikawa (Tohoku University)

K. Ogino (Tokyo University of Agriculture & Technology)

K. Inomata (Nagoya Institute of Technology)

K. Hisada (University of Fukui)

H. Urakawa (Kyoto Institute of Technology)

K. Tanaka (Kyushu University)

Planning Officers T. Iwata (The University of Tokyo)

M. Aoyama (Toray Industries, Inc)

K. Katsuraya (Wayo Women's University)

A. Tsuchida (Gifu University)

K. Ogino (Tokyo University of Agriculture & Technology)

開催年月日	講演会・討論会等開催名(開催地)	掲載頁
26. 8. 28(木)	第142回講演会 アロイ・ブレンド・複合化におけるナノフィラーの分散・制御技術(東京都・工学院大学新宿キャンパス)	A8
8. 29(金)	第176回被服科学研究委員会(東京都・実践女子学園生涯学習センター)	A7
9. 6(土)	2014 公開技術講演会(名古屋市・愛知県産業労働センター(ウインクあいち))	A8
9. 11(木) 12(金)	第143回講演会 山形大学工学部を見に行こう!“有機エレクトロニクス、成形加工編”(米沢市・山形大学工学部(米沢キャンパス))	A8
9. 18(木) 19(金)	第23回日本睡眠環境学会学術大会(東京都・武蔵野大学有明キャンパス)	A8
9. 26(金)	第43回CPD(繊維技術)講演会(大阪市・大阪産業創造館)	A8
9. 28(日) ~10. 1(水)	繊維学会創立70周年記念事業 International Symposium on Fiber Science and Technology 2014 (ISF2014) 繊維の科学と技術に関する国際シンポジウム2014(東京都・ビッグサイト東京ファッションタウン(TFT)ホール)	A2~4
10. 3(金)	The International Symposium on Advanced Fiber/Textile Science and Technology (ISAF)2014 (ISF2014 Post-Symposium) (福井市・福井大学文京キャンパス)	A7
10. 8(水) ~10(金)	第57回2014年紙パルプ技術協会年次大会「脱皮と進化で環境変化に強い業界へ……世界に打ち勝つ技術革新」(盛岡市・盛岡市民文化ホール&マリオス)	A9
10. 9(木)	第17回成形加工テキストセミナー 第I巻「流す・形にする・固める」&第II巻「成形加工における移動現象」(東京都・東京工業大学ロイヤルブルーホール)	A8
11. 6(木)	第53回機能紙研究発表・講演会交流会並びに見学会(富士市・ロゼシアター小ホール)	A9
11. 14(金) 15(土)	成形加工シンポジウム'14(新潟)プラスチック成形加工学会第22回秋季大会「飛翔のトキー日本から世界に飛ばたく成形加工」(新潟市・朱鷺メッセ)	A8
27. 3. 15(日) ~17(火)	国際シンポジウム「IAWPS2015」(東京都・タワーホール船堀)	A9
	繊維学会誌広告掲載募集要領・広告掲載申込書	平成22年6月号
	繊維学会定款(平成24年4月1日改訂)	平成24年3月号
	Individual Membership Application Form	平成24年12月号
	繊維学会誌報文投稿規定(平成24年1月1日改訂)	平成26年1月号
	訂正・変更届用紙	平成26年3月号

「繊維と工業」編集委員

編集委員長	土田 亮(岐阜大学)				
編集副委員長	髭谷 要(和洋女子大学大学院)	出口 潤子(旭化成せんい(株))			
編集委員	植野 彰文(KBサーレン(株))	大島 直久(東海染工(株))	金 翼水(信州大学)	小寺 芳伸(三菱レイヨン(株))	
	澤田 和也(大阪成蹊短期大学)	高崎 緑(宮城教育大)	寺本 喜彦(東洋紡(株))	中西 輝薫(ユニカトレーディング(株))	
	西田 幸次(京都大学化学研究所)	増田 正人(東レ(株))	村上 泰(信州大学)	八重田 徹(王子ホールディングス(株))	
	山田 秀夫(帝人(株))				
顧問	浅井 恒雄(科学技術ジャーナリスト)	浦川 宏(京都工芸繊維大学大学院)			

平成26年度繊維学会主要行事予定

行 事 名	開 催 日	開 催 場 所
創立70周年記念事業 (式典・ISF2014・企業展示・ファッション ショー・先端繊維素材)	平成26年9月28日(日)～10月1日(水)	ビッグサイト東京ファッションタウン TFTホール(東京・有明)
繊維の応用講座	平成26年11月27日(木)	CIC 国際会議場(東京)
2015 学術ミキサー	平成27年1月23日(金)	東京大学
最新の繊維技術レビュー	平成27年2月(予定)	未定

繊維学会創立70周年記念事業

日 程：平成26年9月28日(日)～10月1日(水)

メイン会場：ビッグサイト東京ファッションタウンビル(TFTビル西館2F)

〒135-8071 東京都江東区有明3-4-10

創立70周年記念事業概要

日 程	式典・記念講演	新繊維技術展示会	ISF2014 国際シンポジウム ファッションショー 先端繊維素材シンポジウム	交流行事
9/28(日)	70周年記念式典 記念講演3件 (ホール500)	17時から内覧会 共催：日本化学繊維協会 (ホール300&ホワイエ)		18時30分から記念祝賀会 (有明ワシントンホテル) ISF2014 ウエルカムパーティー (ホール500)
9/29(月)		技術展示会 (ホール300&ホワイエ)	ISF2014 国際シンポジウム 基調講演4件(ホール1000) 招待講演・口頭発表(東館9F) ポスター発表(ホール500)	17時30分から ISF ワインパーティー (ポスター発表会場にて)
9/30(火)		技術展示会 (ホール300&ホワイエ)	ISF2014 国際シンポジウム 基調講演2件(ホール1000) 招待講演・口頭発表(東館9F) 17時15分よりファッションショー 共催：文化学園大学 (ホール1000)	18時30分から ISF バンケット (有明 TOC)
10/1(水)		技術展示会 (ホール300&ホワイエ) 15時まで開催	ISF2014 国際シンポジウム 基調講演2件(ホール1000) 口頭発表(東館9F) 先端繊維素材シンポジウム 基調講演2件 主催：日本化学繊維協会 (ホール1000、同時通訳付き)	16時00分から 先端繊維素材展示会 (名刺交換会) (ホワイエ)

参加料(有 料)

式典記念講演者及びISF2014 国際シンポジウム基調講演者

式典の記念講演者

講演Ⅰ	越智 仁(日本化学繊維協会会長・三菱レイヨン株式会社)
講演Ⅱ	大沼 淳(日本私立大学協会会長・文化学園大学学長)
講演Ⅲ	西出 宏之(日本化学連合前会長・早稲田大学教授)

ISF2014 国際シンポジウム基調講演者(Plenary Lecturers)

Zhu Meifang (Donghua University, China)
 Kee Jong Yoon (Dankook University, Korea)
 Jon P. Rust (North Carolina State University, USA)
 Satish Kumar (Georgia Institute of Technology, USA)
 Thomas Gries (Institut für Textiltechnik (ITA) der RWTH Aachen University, Germany)
 Dominique C. Adolphe (ENSISA), France
 Teruo Hori (University of Fukui, Japan)
 Makoto Endo (Toray Industries, Inc., Japan)

※先端繊維素材シンポジウムに参加希望者は日本化学繊維協会へ事前申込が必要です。(無料)

繊維学会創立 70 周年記念事業

日 程：平成 26 年 9 月 28 日(日)～10 月 1 日(水)

メイン会場：ビッグサイト東京ファッションタウンビル(TFT ビル西館 2F)

東京都江東区有明 3-4-10

<http://www.tokyo-bigsight.co.jp/tft/index.html>

創立 70 周年記念事業概要

□ 70 周年記念式典・祝賀会

9 月 28 日(日) 記念式典(ホール 500) 12:30～14:00 受付
14:00～17:00 記念式典・記念講演
17:00～18:00 展示会内覧会
祝賀会(有明ワシントンホテル)
18:30～20:00 記念祝賀会

* 記念祝賀会参加費：10,000 円(8 月 30 日以降にお支払いの場合は、12,000 円となります)

記念式典・記念講演参加は無料です。

* 申し込み方法：[繊維学会ホームページのイベントの記念式典・講演会・祝賀会をクリックし、記念祝賀会参加フォームからお申し込みをしてください。](#)(締切りは 8 月 29 日)

□ ISF2014 国際シンポジウム(ホール 1000&東館 9F) 9 月 29 日(月)～10 月 1 日(水)

9 月 29 日(月) 基調講演 4 件(ホール 1000)
招待講演・口頭発表(東館 9F)
ポスター発表(ホール 500)
9 月 30 日(火) 基調講演 2 件(ホール 1000)
招待講演・口頭発表(東館 9F)
10 月 1 日(水) 基調講演 2 件(ホール 1000)(日本化学繊維協会と共催)
招待講演・口頭発表(東館 9F)

* ISF2014 参加費：一般 60,000 円、学生 25,000 円(別途、バンケット参加費は 8,000 円)

申し込みは繊維学会ホームページの[ISF2014 レジストレーション・インフォメーション](#)からお申し込みをしてください。

■ 新繊維技術展示会

9 月 29 日(月)～10 月 1 日(水)(日本化学繊維協会と共催)
会場：ホール 300&ホワイエで開催
展示会出展者は 54 団体と日本化学繊維協会加盟 12 団体の 66 団体
* 展示会の見学は無料です。

■ ファッションショー

9 月 30 日(火)(文化学園大学と共催)会場：ホール 1000
17:15～17:45(予定)ファッションショー開催
* ファッションショーの見学は無料です。

■ 先端繊維素材シンポジウム

10 月 1 日(水)(主催：日本化学繊維協会)会場：ホール 1000
基調講演 2 件、パネルディスカッション、同時通訳付き
* 参加申し込みは日本化学繊維協会への事前申し込みが必要です。

一般社団法人 繊維学会創立 70 周年記念式典・記念講演会・記念祝賀会

平素より繊維学会の活動に格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。
います。

さて、一般社団法人 繊維学会は、昭和 18 年 12 月 10 日に繊維素協会(大正 13 年 4 月設立)と繊維工業学会(昭和 10 年 2 月設立)が合併して発足し、平成 25 年 12 月に、めでたく創立 70 周年を迎えました。設立の一つの母体となった繊維素協会設立から数えますと、本年 4 月に創立 90 周年を迎えたこととなります。このような長きにわたって、繊維学会は、数々の事業を通じて、紙・パルプを含めた繊維分野の学術と産業の発展、文化の創造に貢献してまいりました。

この伝統ある繊維学会の創立 70 周年を期に、これまでの学会活動をより一層発展させ、今世紀においても繊維分野の発展に優れたリーダーシップを発揮していきたいと決意を新たにしている次第です。目下、今後の学会活動を盛り上げていくために、「究極のファイバー技術、豊かで持続的な人類の未来を紡ぐ」と題して、創立 70 周年記念事業を学会一丸となって推進しているところです。

つきましては、下記のとおり繊維学会創立 70 周年記念式典を挙行政致しますのでみなさまがたのご参加を心からお待ち申し上げます。



記

日 時：平成 26 年 9 月 28 日(日) 14:00～20:00

場 所：ビッグサイト東京ファッションタウンビル(TFT ビル)西館ホール 500

〒135-8071 東京都江東区有明 3-6-11 TEL:03-5530-5001

プログラム：〈記念式典・講演会・記念祝賀会〉

1. 受付開始(12:30～)
2. 記念式典(14:00～14:50)
3. 記念講演(15:00～15:30) 日本化学繊維協会会長 越智 仁氏
記念講演(15:30～16:00) 日本私立大学協会会長・文化学園大学学長 大沼 淳氏
記念講演(16:15～16:55) 日本化学連合会長 西出 宏之氏
4. 新繊維技術展示会内覧会(17:00～18:00)
5. 記念祝賀会(18:30～20:00)

場 所：東京ベイ有明ワシントンホテル アイリス

〒135-0063 東京都江東区有明 3-7-11 TEL:03-5564-0111

記念祝賀会参加費：10,000 円(8 月 30 日以降にお支払の場合は、12,000 円となります)

お振込先：みずほ銀行 目黒支店：普通口座：1208718

口座名：繊維学会 70 周年記念事業会

(繊維学会ホームページに申し込みフォーム「懇親会(祝賀会)」があります。)

※記念式典・記念講演会参加は無料です。

申込締切日：8 月 29 日(金)

平成 26 年度繊維学会各賞授賞候補者募集

当学会では、功績賞、学会賞、技術賞、奨励賞及び論文賞を設け、一般会員より広く候補者の推薦を募っています。なお論文賞は、一般公募をせず、論文賞選考委員によりその年の本学会誌に投稿されました報文の中から選考されます。

推薦(応募)書類は、所属する支部長宛に提出してください。提出期限は、平成 26 年 12 月 25 日(木)となっていますので、ご注意ください。推薦書類のフォーム(様式)はホームページの学会賞からダウンロードしてください。詳細につきましては学会事務局までお問い合わせください。

1. 繊維学会功績賞

- ① 対象：原則として年齢満 60 歳以上の本学会員であって、繊維学会の発展に顕著な業績をあげた者、または繊維科学あるいは繊維工業の発展に優れた業績をあげた者。
- ② 表彰の件数：5 件以内とし、賞状及び賞牌を贈呈する。

2. 繊維学会賞

- ① 対象：受賞年(平成 27 年)の 4 月 1 日において 51 歳未満の本学会員であって、繊維科学について独創的で優秀な研究を行い、更に研究の発展が期待される研究者。
- ② 表彰の件数：2 件以内とし、賞状、賞牌及び副賞を贈呈する。

3. 技術賞

- ① 対象：本学会員(維持・賛助会員を含む)であって、繊維に関する技術について、優秀な研究、発明または開発を行い、繊維工業の発展に貢献した個人またはグループ。
- ② 表彰の件数：技術部門 3 件以内、市場部門 1 件以内とし、賞状及び賞牌を贈呈する。

4. 奨励賞

- ① 対象：受賞年(平成 27 年)の 4 月 1 日において 36 歳未満の本学会員であって、繊維科学もしくは繊維技術について優秀な研究を行い、今後も継続して活躍が期待できる新進気鋭の研究者。
- ② 表彰の件数：3 件以内とし、賞状、賞牌及び副賞を贈呈する。

5. 論文賞

- ① 対象：本学会員であって、繊維科学および繊維技術に関し、その年の本学会誌(平成 26 年 1 月号～12 月号)に報文(論文)を発表した研究者。
- ② 表彰の件数：3 件以内とし、賞状、賞牌及び副賞を贈呈する。

支 部 名	支部長名	所 在 地	TEL & E-mail
東北・北海道支部	及川 英俊	〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平 2-1-1 東北大学多元物質科学研究所 北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県	022-217-6357 oikawah@tagen.tohoku.ac.jp
関 東 支 部	荻野 賢司	〒184-8588 東京都小金井市中町 2-24-16 東京農工大学大学院工学研究院 応用化学部門 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、新潟県、静岡県(富士川以東)	042-388-7404 kogino@cc.tuat.ac.jp
東 海 支 部	猪股 克弘	〒468-8511 愛知県名古屋市昭和区御器所町 名古屋工業大学大学院 しくみ領域 工学研究科 静岡県(富士川以西)、愛知県、岐阜県、三重県	052-735-5274 inomata.katsuhiko@nitech.ac.jp
北 陸 支 部	久田 研次	〒910-8507 福井県福井市文京 3-9-1 福井大学大学院 工学研究科 繊維先端工学専攻 富山県、石川県、福井県	0776-27-8574 k-hisada@u-fukui.ac.jp
関 西 支 部	浦川 宏	〒606-8585 京都府京都市左京区松ヶ崎橋上町 1 京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県、鳥取県、島根県	075-724-7567 urakawa@kit.jp
西 部 支 部	田中 敬二	〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡 744 九州大学大学院工学研究院 応用化学部門 山口県、香川県、徳島県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県	092-802-2878 k-tanaka@cstf.kyushu-u.ac.jp

繊維学会誌 70 周年記念特集号への広告掲載募集のご案内

繊維学会では創立 70 周年を記念しまして、学会誌 9 月号を特集号として発行致します。

繊維関連企業や研究者向けに材料、加工、分析・測定機器などを展開されている企業様の製品・技術内容を広く宣伝していただく良い機会になると存じます。

10 年に一度の記念号として、特別の企画で構成され、長く会員の手元に置いて活用されることが期待される 1 冊であり、広告をご掲載頂くには絶好の機会でございます。

下記要領にて広告掲載の募集を致しますので、是非この機会にご掲載を賜りますようお願い申し上げます。ご連絡は下記までメール等にてお願い致します。

【募集期間】 平成 26 年 8 月 1 日(金)～平成 26 年 8 月 25 日(月)

【広告原稿】 A4 判(1 頁または半頁) モノクロ印刷

原稿は原則として PDF 形式で、メール添付または CD 送付でお願い致します。

【掲載料】 A4 判(1 頁) ¥50,000 円(税込)

A4 判(半頁) ¥30,000 円(税込)

【問合せ先】 繊維学会事務局 TEL:03-3441-5627 E-mail:office@fiber.or.jp

繊維学会創立 70 周年記念特集号の概要

A 4 判 総頁数 約 300 頁 発行部数 約 2,000 部

発行 平成 26 年 9 月中旬を予定しています。

特集号の記事は下記内容を予定しています。

- (1) 時評「繊維学会 70 周年記念事業及び ISF2014 について(仮)」繊維学会会長
- (2) 祝辞
- (3) レビュー 「繊維材料」「繊維素材合成」「繊維の構造形成と力学物性」「繊維集合体の構造と力学物性」「紡糸工学」「染料・染色・機能加工」「縫製工学」「消費科学」「不織布」「紙・機能紙」「複合材料」「膜」「接着・界面ソフトマテリアル」「環境対応繊維」
- (4) ビジョン

I. 環境調和	「天然素材環境対応商品」「生分解・光分解・植物由来循環型繊維」「リサイクル」
II. 製造技術	「紡糸」「カーボンファイバー」「極細繊維」「ナノファイバー」「パルプ製造」「シート製造・抄紙」「不織布」
III. 非衣料素材	「高強度・高弾性率繊維」「土木農林水産用」「交通・運輸」「航空宇宙」「医療・生化学・美容」「エネルギー」「環境」「安全・防災」「機能紙」「通信・光学材料」「震災復興関連」
IV. 衣料素材	「快適素材」「スポーツ衣料」「特殊機能」「イージーケア」「光機能」「安全性」「健康・衛生」「染色・布帛加工」「評価」「化学繊維業界の現状と今後」「ファッション産業の現状と今後」「大学における繊維教育の新展開」
V. 繊維・ファッション業界・教育	
- (5) 繊維技術史年表－生産・販売・商品開発の歩み－
- (6) 繊維学会誌の 68 年(仮題)
- (7) 報文(英文論文特集号) 6 報掲載予定

The International Symposium on Advanced Fiber/Textile Science and Technology (ISAF) 2014 (ISF2014 Post-Symposium)

福井大学大学院工学研究科附属繊維工業研究センターでは、特別経費(これからの社会を支える高機能・高性能繊維の研究開発 -次世代繊維産業プラットフォームの構築-)の事業の一つとして、国際シンポジウム (ISAF2014) を開催します。

今回の国際シンポジウムは、平成26年9月29日～10月1日に東京ファッションタウンホールで開催されます繊維の科学と技術に関する国際シンポジウム2014 (ISF2014) のポストシンポジウムとして開催いたします。

ISF2014 で基調講演を賜った2名の講師を招待し、繊維工業の国際的な最新情報をご講演いただきます。また、本学の新進気鋭の若手研究者による講演も予定しており、繊維分野のめざましい技術進歩と明るい未来を予感できるシンポジウムになるかと存じます。本シンポジウムが参加者同士の情報交換、国際交流の場になることを期待しております。多くのみなさまのご参加をお待ち申し上げます。

主 催: 福井大学大学院工学研究科附属繊維工業研究センター

後 援: 福井大学大学院工学研究科

協 賛: 福井大学産学官連携本部

日 時: 平成26年10月3日(金) 13:30～18:30

場 所: 福井大学文京キャンパス

総合研究棟 I(西館)13F 大会議室

住所: 〒910-8507 福井市文京 3-9-1

アクセス: JR 福井駅から ①えちぜん鉄道三国港行きで福大前西福井駅下車(所要時間約10分)、②京福バス(市内バス10番乗り場)21、25、27、28系統で福井大学前下車(所要時間約10分)、③タクシー約10分

内容(予定):

13:30～13:40 Opening Ceremony

13:40～15:30 Invited Lectures

Prof. Juming YAO, Zhejiang Sci-Tech University, China
“Functional materials based on the cellulose fiber wastes”

Mr. Tatsumori MATSUMOTO, Murata Machinery, Ltd., Japan
“A history of spinning machine developments”

15:40～17:10 Keynote Talks by Young Scientists of University of Fukui

Dr. Hiroaki SAKAMOTO, University of Fukui, Japan
“Structural and functional analysis of nanofibers prepared by electrospinning”

Dr. Naoki SHIMADA, University of Fukui, Japan
“Ultra-fine poly (butylene terephthalate) fibers produced by laser melt-electrospinning”

Dr. Hanako ASAI, University of Fukui, Japan
“Preparation and characterization of a nanofiber mat consisting of tetra-PEG prepolymer”

17:10～17:20 Closing Remarks

17:30～18:30 Mixer(交流会)

参加費: 無 料(Mixerの参加費も無料です)

参加申込: 所属、氏名、連絡先をご記入の上、平成26年9月26日までにE-mailもしくはFAXにて下記までお申し込みください。

〈申込先〉福井大学大学院工学研究科附属繊維工業研究センター 担当: 高橋

E-mail: tsan@u-fukui.ac.jp

FAX: 0776-27-9899

問合せ先: 田上秀一 (ISAF2014 実行委員長)

〒910-8507 福井市文京 3-9-1

福井大学大学院工学研究科繊維先端工学専攻

TEL: 0776-27-8969

E-mail: tanoue@matse.u-fukui.ac.jp

繊維学会

第176回被服科学研究委員会(公開)

第176回の研究会は、アジア科学教育経済発展機構の河井栄一氏をお招きして、「日本・アジアにおける大学の国際交流・世界展開について」をテーマに、下記の通りおこないますので、参加くださいますようお願いいたします。(参加費無料)。

日 時: 2014年8月29日(金) 16:00～18:00

場 所: 実践女子学園生涯学習センター4階、401番教室
JR中央線日野駅前バスロータリーに隣接しています

〒191-0061 東京都日野市大坂上1-33-1

TEL: 042-589-1212

<http://www.syogai.jissen.ac.jp/>

(日野駅までは新宿より中央線快速で約40分、特別快速で約30分)

講 演: 「日本・アジアにおける大学の国際交流・世界展開について」

特定非営利活動法人

アジア科学教育経済発展機構理事

東京農工大学国際センター客員教授 河井栄一氏尚、委員会終了後、参加者の交流会(18:00～20:00)を予定しています。

会 場: 麒麟坊(予定: 中国家庭料理: JR日野駅徒歩2分)

TEL: 042-587-8469

東京都日野市日野本町4-5-5

<http://www.kirinbo.com/about.asp>

会 費 3,000円

*交流会参加の有無も含めて、8月22日までに下記へお申し込みください。

申込&連絡先: 実践女子大学 城島栄一郎

TEL&FAX: 042-585-8897

E-mail: jojima-eiichiro@jissen.ac.jp

第142回講演会 アロイ・ブレンド・複合化における ナノフィラーの分散・制御技術

主催：プラスチック成型加工学会
日時：平成26年8月28日(木)
場所：工学院大学新宿キャンパス 3階
アーバンテックホール
プログラム(講演5件)詳細は問合せ先にご確認ください。

第143回講演会 山形大学工学部を見に行こう！ “有機エレクトロニクス、成形加工編”

主催：プラスチック成型加工学会
日時：平成26年9月11日(木)、12日(金)
場所：山形大学工学部(米沢キャンパス)百年記念館
プログラム(講演7件、見学会、)詳細は問合せ先にご確認ください。

第17回成形加工テキストセミナー 第I巻「流す・形にする・固める」& 第II巻「成形加工における移動現象」

主催：プラスチック成型加工学会
日時：平成26年10月9日(木)
場所：東京工業大学ロイヤルブルーホール
プログラム(講義3件)詳細は問合せ先にご確認ください。

成形加工シンポジウム'14(新潟) プラスチック成型加工学会第22回秋季大会 「飛翔のトキー日本から世界に羽ばたく成形加工」

主催：プラスチック成型加工学会
日時：平成26年11月14日(金)、15日(土)
場所：朱鷺メッセ(新潟市万代島6-1)
問合せ先：(一社)プラスチック成型加工学会 事務局
品川区大崎5-8-5
グリーンプラザ五反田第2-205
TEL:03-5436-3822 FAX:03-3779-9698

2014 公開技術講演会

主催：日本繊維技術士センター(JTCC)東海支部、日本
技術士会繊維部会
日時：平成26年9月6日(土) 13:20~16:40
場所：愛知県産業労働センター(ウインクあいち)9F
会議室907号(名古屋市東区中村区名駅4丁目4-38

TEL:052-571-6131)

講演内容：

・「最近注目される繊維技術(テクニカルテキスタイル
を中心にして)」：13:30~15:00

元京都工芸繊維大学(元東洋紡) 松尾達樹

・「絹の構造と物性ならびに再生医療への応用」：

15:10~16:40

東京農工大学 工学部 教授 朝倉哲郎

参加費：日本技術士会員、JTCC 会員、JTCC 賛助会員、
TES 会員、繊維学会員、繊維機械学会員、繊維
製品消費科学会員、名古屋テキスタイル研究会会
員、JTCC 会員紹介者 2,000 円、一般 3,000 円

参加申込：9月1日(月)まで、下記申込み先までお願いします。

問合せ先：TEL:080-1588-4086

E-mail: teijiro-nisimura@unitika.co.jp

(事務局 西村)

JTCC(日本繊維技術士センター)東海支部

〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35番18号

一光大須ビル 7F 中部科学センター内

FAX:052-204-1469

E-mail: teijiro-nisimura@unitika.co.jp

第23回日本睡眠環境学会学術大会

主催：日本睡眠環境学会
日時：平成26年9月18日(木)、19日(金)
場所：武蔵野大学有明キャンパス 3号館3階301教室
詳細はホームページ <http://www.sse-japan.com> を参
照ください。

問合せ先：武蔵野大学 人間科学研究所(実験室：橋本)

江東区有明3-3-3 TEL:03-5530-7453

E-mail: 23jimukyoku@ml.sse-japan.com

第43回CPD(繊維技術)講演会

主催：日本繊維技術士センター
日時：平成26年9月26日(金) 13:30~16:30
場所：大阪産業創造館5F研修室A
(大阪市中央区本町1-4-5)

演題及び講師：

「絹を用いた組紐製小口径人工血管の開発」

日本毛織(株)研究開発センター 産業機材開発室

早乙女俊樹

「染色加工装置の世界的な動向(地球温暖化防止の観点よ
り)」

(一社)日本繊維技術士センター 理事 森本國宏

問合せ先：日本技術士センター(JTCC)本部事務局

〒564-0062 大阪府吹田市垂水町 3-7-18
TEL: 06-6339-1237

第 57 回 2014 年紙パルプ技術協会年次大会 「脱皮と進化で環境変化に強い業界へ…… 世界に打ち勝つ技術革新」

主 催：紙パルプ技術協会(JAPAN TAPPI)

日 時：平成 26 年 10 月 8 日(水)~10 日(金)

場 所：盛岡市民文化ホール&マリオス

(〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 2-9-1)

プログラム：製紙産業関連企業約 60 社の展示会、2 件の
特別講演

(中尊寺事務局参与佐々木邦世、花巻東高等
学校教諭硬式野球部監督佐々木洋)

約 60 件の製紙関連講演、アトラクション、
懇親会、北上ハイテクペーパー(株)様工場見学
会と観光)

(詳細はホームページ <http://www.japantappi.org>)

問合せ先：〒104-8139 東京都中央区銀座 3-9-11

紙パルプ会館 11 階 紙パルプ技術協会

TEL: 03-3248-4841 FAX: 03-3248-4843

担当 富田(E-mail: tomita@japantappi.org)

中越(E-mail: nakakoshi@japantappi.org)

第 53 回機能紙研究発表・講演会 交流会並びに見学会

主 催：特定非営利活動法人機能紙研究会

日 時：平成 26 年 11 月 6 日(木)

場 所：富士市 ロゼシアター 小ホール

プログラム：

無機固体電解質を用いた全固体蓄電池の開発

大阪府立大学 林 晃敏

セルロースラングミュアープロジェク膜の水分子吸着
モデルとその制御

鳥取県産業技術センター 草野浩幸

技術の社会への展開ーサニテーション技術のアフリカ導
入プロジェクトの経験をもとに

北海道大学 船水尚行

グローバルな人材開発による「ワンカンパニー」マトリッ
クス経営の推進

堀場製作所 森 雄一

ナノセルロースの特徴と産業展開

産業技術総合研究所 遠藤貴士

抄紙技術の応用によるペーパー電子デバイスの創製

大阪大学 古賀大尚

環境にやさしい素材・テンセル®ファイバーの応用展開
について

レンツイン社 Andy Slater

超高分子量ポリエチレンオキサイド(PEO)使用による
紙料濃度の高濃度化

住友精化 井戸 亨

最新の超音波応用技術と加工応用(接合・切断・穴あけ)

本田電子 岡田長也

特種東海製紙の特殊紙開発の歴史と今後

特種東海製紙 秋山宏介

問合せ先：特定非営利活動法人 機能紙研究会 事務局(森
川・紀伊)

E-mail: kinoushi@e-kami.or.jp

<http://www.e-kami.or.jp/HP/kinoushi/>

教員公募

職 名：教授、または准教授

担当科目：被服学科専門科目；被服材料学、被服材料学実
験、被服整理学、被服整理学実験、衣生活と化
学、実験機器分析法、ゼミナール、卒業論文等
の担当ができること。

なお、大学院の授業を担当していただく場合も
あります。

採用人員：1 名

応募資格：(1) 博士の学位を有すること、あるいはそれと
同等ないしはそれ以上の研究業績、能力を
有すること。

(2) 1 級衣料管理士の養成に関連する専門科目
が担当できること。

(3) 本学の教育理念を理解し、教育に熱意のあ
ること

選考方法：書類選考の後、最終選考の段階で模擬授業と面
接を実施します。

採用予定日：平成 27 年 4 月 1 日

締切日：平成 26 年 8 月 25 日(月)必着

所定様式のダウンロード

<http://www.gakuin.otsuma.ac.jp/academy/recruit.html>

提出先：〒102-8357 東京都千代田区三番町 12

大妻女子大学 家政学部被服学科 学科長

阿部栄子 宛

国際シンポジウム「IAWPS2015」

日本木材学会は、創立 60 周年記念事業の一環として、
木材科学と工学に関する国際シンポジウム International
Symposium on Wood Science and Technology 2015
(IAWPS2015)を 2015 年 3 月に東京で開催いたします。

主催：一般社団法人日本木材学会

日時：平成 27 年 3 月 15 日(日)～3 月 17 日(火)

場所：タワーホール船堀

〒134-0091 東京都江戸川区船堀 4-1-1

TEL: 03-5676-2211

<http://www.towerhall.jp/4access/access.html>

会議では以下のセッションが設けられ、口頭ならびにポスター発表が行われます。

1. Wood Physics
2. Timber Engineering
3. Wood Chemistry
4. Composite Materials and Adhesion
5. Cell Formation and Wood Structures
6. Biodegradation and Preservation of Wood
7. Biorefinary

開催までのスケジュールは、以下の通りです。

- ・口頭発表/ポスター発表申込締切：2014 年 9 月 20 日

・発表受理通知：2014 年 11 月 20 日

・要旨提出締切：2014 年 12 月 20 日

・事前登録申込締切：2014 年 12 月 20 日

・詳しい参加登録の方法は、次号掲載会告、国際シンポジウム HP および年次大会 HP にてご案内いたします。

※国際シンポジウムに関する最新の情報は、下記ホームページをご覧ください。

<http://www.fp.a.u-tokyo.ac.jp/IAWPS2015/index.html>

IAWPS2015 運営委員会 委員長

磯貝 明(東京大学大学院農学生命科学研究科)

IAWPS2015 実行委員会 委員長

岩田忠久(東京大学大学院農学生命科学研究科)

総務

五十嵐圭日子(東京大学大学院農学生命科学研究科)

iawps2015secret@woodchem.fp.a.u-tokyo.ac.jp

TEL: 03-5841-5258 FAX: 03-5841-5273